



## 小林さん(南部小4)奨励賞

シヨパン国際「一番上手に弾けた」  
ピアノアジア

### 南箕輪

南箕輪村南部小学校4年

の小林なゆ花さん(10)が、川崎市で1月に開催された「第25回シヨパン国際ピアノコンクールinアジア」の小学3・4年の部で奨励賞に選ばれた。30日に藤城栄文村長を訪ね、入賞を報告した。

同コンクールは3度目の挑戦。今回、長野地区大会で金賞、さらに全国大会でも金賞に輝き、念願だった

本選のアジア大会に初めて進出した。課題曲のひとつクログルスキ作曲「シヨパン風マズルカホ短調」を演奏し、「盛り上がるところで間違えず、これまでで一番上手に弾けた」と振り返った。

東京で3日から始まる「第14回日本パツハコンクール」全国大会への出場も控えている。小学1年の時は奨励賞。今回は「金賞がとれたらうれしい」と、は

アジア大会の賞状やメダルを披露する小林さん  
南箕輪村役場で

にかみながら目標を語った。

5歳上の姉の影響で3歳からピアノを始め、村内の

ピアノ教室に通いながら平日は3〜4時間、休日には6〜7時間、練習に励んでいる。ピアノの魅力を聞くと、「友達と会話しているよつ」と答えた。将来の夢は「ピアノの先生」だ。

(中沢稔之)